

【4/1】専門学生がデザイン 岩手を盛り上げる新しい仕組み 岩手特化型クラウドファンディング「いしわり」がリリース

～岩手を盛り上げたい その想いを形にするために～

特定非営利活動法人wiz(所在地:岩手県大船渡市 代表理事:中野圭 以下「wiz」)では、この度、岩手に特化したクラウドファンディング「いしわり」をリリースいたします。

クラウドファンディングは、まずWEB上でアイデアを発表し、それに共感する人を募ります。そして、共感した人から協力金の提供を受けてそのアイデアを実現させる、という仕組みです。いしわりは購入型クラウドファンディングです。協力した額に応じたお返し(リターン)を受け取ることができます。リターンは、プロジェクトによって様々です。

「いしわり」では、一般市民から岩手を盛り上げるアイデアを募集し、そのアイデアを地元住民や全国にいる出身者、岩手を応援する人々の力を合わせて実現させようという新たな取り組みです。

この「いしわり」のサイトは、wizが盛岡情報ビジネス専門学校にデザインを依頼しました。

つきましては、地元NPO法人と専門学生が連携した「岩手を盛り上げる新しい仕組み」をぜひ取材していただきたく、ご手配の程、よろしくお願いいたします。

県内専門学生がデザインを担当

岩手のためのクラウドファンディング「いしわり」のデザインを担当したのは、盛岡情報ビジネス専門学校。岩手出身の2人の学生が、岩手らしさとは何かを考え、地元のために、という想いを込めてデザインしました。

デザイナーへのインタビューも受け付けています。お問い合わせは、本紙一番下の連絡先までお願いいたします。



▼サイトOPEN日時
2015年4月1日(水) 正午

▼サイトURL

<http://ishiwari.iwate.jp/>

▶いしわりサイトイメージ

報道関係者に限り、**ご希望があれば、3月23日(月)～3月31日(火)の間に、サイトを事前にお見せすることもできます。**ご希望の方は、本紙一番下の連絡先までお問い合わせくださいませ。



第一弾いしわり掲載プロジェクト「IT寺子屋」 実行者は岩手県立大の学生

いしわり最初のプロジェクトは、岩手県立大学2年(3月現在)の遠藤さんが実行者となる、IT寺子屋プロジェクト。

「岩手の子どもたちにITを学ぶ機会を作り、将来の選択肢を増やしたい。どこでもできるITの技術を身に付けて、岩手に帰ってきてくれれば、岩手が盛り上がるのではないかと考えています。また、IT寺子屋に参加することで、ITを学ぶという口実で、家族と一緒に過ごす時間をつくってもらえればうれしい」と考えています。

遠藤さんへのインタビューも受け付けています。お問い合わせは、本紙一番下の連絡先までお願いいたします。



【IT寺子屋プロジェクト】

子どもたちが家族と一緒に楽しみながらITを学ぶ機会を提供したい!

【内容】

県内の小学生を対象に、ITを学ぶイベントを継続的に開催したい。第一回目は、家族と一緒に花見をして、自由な感性で写真撮影。その後、思い出スライドショーを作成するイベントを予定。年間を通して家族とのつながりを深めながら、ITに親しむ機会を作る。

NPO法人wizとは

wizは「若手のネットワークで岩手を盛り上げる」をビジョンに掲げ、岩手県に関わる若者のネットワーク構築のための勉強会・交流会の運営を行っており、14年5月からのべ400名以上が参加しています。今回の岩手に特化したクラウドファンディング「いしわり」の運営に加え、IWATE実践型インターンシップのコーディネートを行っており、今後はU・ターン促進に向けた情報発信などの事業を展開予定です。

報道関係お問合せ先

NPO法人 wiz(ウィズ) 担当:佐々木 TEL:080-5577-1092
E-Mail: info@npowiz.org HP: <http://npowiz.org/>